

表現の効果を考えよう | 解答

比喩の効果

問1 最も適切なものを選びなさい。
「湖は鏡のように静かだった。」という直喩の効果として最も適切なものはどれですか。

ア 湖面が波立たず静かな様子を具体的に伝える **イ** 湖の深さを正確に示す **ウ** 湖の場所を説明する

解答 ア 湖面が波立たず静かな様子を具体的に伝える

補足：鏡の平らなイメージによって湖面の静けさが伝わります。

問2 最も適切なものを選びなさい。
「放課後の教室は静かな箱だ。」という隠喩の効果として最も適切なものはどれですか。

ア 人がいなくなった教室の静けさや閉ざされた感じを印象づける **イ** 教室の正確な大きさを示す **ウ** 箱の作り方を説明する

解答 ア 人がいなくなった教室の静けさや閉ざされた感じを印象づける

補足：教室を箱に直接たとえることで静けさや閉ざされた印象を強めています。

擬人法の効果

問3 最も適切なものを選びなさい。
「朝日が窓から笑いかけてくる。」という擬人法の効果として最も適切なものはどれですか。

ア 明るく親しみのある朝の様子を感じさせる **イ** 太陽までの距離を示す **ウ** 窓の形を説明する

解答 ア 明るく親しみのある朝の様子を感じさせる

補足：朝日を人のように表すことで、明るく親しみのある印象になります。

倒置法と反復法の効果

問4 最も適切なものを選びなさい。
「見つけた、ずっと探していた答えを。」と語順を入れ替える効果として最も適切なものはどれですか。

ア 「見つけた」という発見を強く印象づける **イ** 答えの文字数を示す **ウ** 探した時間を正確に伝える

解答 ア 「見つけた」という発見を強く印象づける

補足：文頭に「見つけた」を置くことで発見したことが強く印象づけられます。

問5 最も適切なものを選びなさい。
「遠くへ、遠くへ、雲は流れる。」という反復法の効果として最も適切なものはどれですか。

ア 雲が遠ざかっていく感じを強め、リズムを生む **イ** 雲の速さを正確に示す **ウ** 方角を一つに決める

解答 ア 雲が遠ざかっていく感じを強め、リズムを生む

補足：同じ語を繰り返すことで意味を強調し、音のリズムも生まれます。

問6 強く伝わる気持ちを答えなさい。
「会いたい、もう一度あの人に。」では、倒置法によってどのような気持ちが強く伝わりますか。

解答 もう一度あの人に会いたいという気持ち

補足：「会いたい」を先に置くことで、その気持ちが強く印象づけられています。

表現を書き換える

問7 指定された語句を使って書き換えなさい。
「細い雨が降っている。」を、「銀の糸のように」を使った直喩の文に書き換えなさい。

解答 細い雨が銀の糸のように降っている。

補足：語順が多少異なっても、「銀の糸のように」を用いて雨をたとえていれば正解とします。

問8 反復法を使って書き換えなさい。
「まだ終わらない。」の「まだ」を強調するため、反復法を使って書き換えなさい。

解答 まだ、まだ、終わらない。

補足：「まだ」を二回以上繰り返し、元の意味が保たれていれば正解とします。